

2013年9月9日

今日は夏の暑さも漸く一息つき始めたように感じる日になりました。この暑さも地球温暖化の影響だと感じられるかも知れませんが、世界はどちらかと言うと寒冷化の傾向にあるように思われます。別のファイル世界気候、自然異常ファイルに示したように、今年アメリカでの平均気温が例年より低く、このため竜巻の発生件数も減少していると言われております。過去にIPCCによる地球温暖化が騒がれておりましたが、このIPCCの温暖化に関するデータが捏造だったとか、IPCCが人為的なCO2増加説をでっち上げたのは、利権がらみの陰謀だったとか噂される中、一時は北極、南極の氷床が減少あるいは消失したなどと騒がれて、やはり温暖化に向かっている証拠と騒がれていましたが、2013年の南極、北極の氷床面積は過去最大に達していると言われております。また太陽活動も弱まり、このことから、地球は寒冷化に向かっている、温暖化の原因はCO2ではないことがいわれています。ただ日本は今年は確かに暑かったし、日本を取り巻く海洋の温度が上がっているとも言われており、温暖化に向かっているように見えますが、世界は上記のようにむしろ寒冷化、小氷河期に入ったとも言われております。恐らく日本の暑さは一時的な、日本周辺の気圧配置がたまたま日本に温風、湿気を送り込むようになったためと思われ、今後中国の真夏に雪を降らせた寒気が優勢になると、一気に寒くなるのではないかと思います。

CO2増加を人為的とみなされたのは、利権が絡む連中が温暖仮説を振りまき、本来真偽をたずためたマスゴミがやはり利権がらみの状況の中で、情報隠蔽やら積極的に調査しない状況になっていると思われまます。インターネット上のブログがどこまで正確な情報を流しているか疑わしいこともあります。今のマスゴミ、政府広報をそのまま信ずべきではないかと思ひます。世界はもっと劇的に変化しています。

オリンピック招致が成功したようです。首相の汚染水質疑応答が良かったなどという意見もありますが、とても首相が言ったような状況にはないとおもわれます。現状では手の施し様がない状況です。マスゴミは少しもこうした危機感を報道しません。今原発は非常に微妙な状況で、場合によっては福島だけではなく関東地方の住民全員避難という状況になりかねません。他国のマスコミの方が的確に福島の現状を報道していると思ひます。IOC総会で約束となった、汚染水の安全対策だけでも解決できるかわからない状況だと思ひます。この問題に加え、日本はこれから益々問題が多発するのではないかと思ひます。オリンピック招致で日本が抱える問題はまだまだあります。一つは関東、及び東南海地震の発生、富士山の噴火、経済破綻、と懸念材料は山積みです。これらは今後7年以内に起こる可能性が大きく、2020年オリンピック中ということもありえます。オリンピック開催は日本に希望と夢を運んでくることは歓迎するものの、これから起こることが懸念されます。それ以上にマスゴミ、政府が情報を隠蔽していることが何より問題かもしれません。

一方門私の周りでは電通大体育館前の桜の古木がいつの間にか切り倒されてしまったことがくやまれました。例年ほかの染井吉野に比べ1週間以上早く咲いていたのに誠に残念です。何が目的か判りませんが、最近また体育館脇の木々が全てきりたおされてしまい、無残に切り株だけが残っております。推測ですが体育館の立替をやるために邪魔となるのかもしれませんが。ですがもう少し考えて欲しかった。単に人間のエゴだけで切り倒してしまった様子。少し金は掛かりますが移植するとか、どこかに残すとかして欲しかったと思ひます。大学と言うものがこの程度のものかと情けなくなり、また今の大学教育も然りと思ひ至ったものです。

最近「宮崎アニメの暗号」という新書を読みましたが、ここに述べられていた人と自然の対称性が崩れ、最近是非対称、それも人が自然を支配しているようになってしまったと述べられており、このことが我々の社会の行き詰まり感を増大させていると思われました。世界の文化も古代は人と自然が対称的であったといわれていますが、ローマ帝国、それに伴う、偽キリスト教の蔓延のため世界はいち早く

非対称化してしまったことに比べると、日本は今に至るまで対称的な自然を育てこられた状況と思われます。世界が日本に注目するのは正にこの部分であり、彼らの文化が後戻りできなくなった状況に対してであると思われます。宮崎アニメのテーマは実にこうした日本文化の真情を見事に表現したことにあり、宮崎アニメが世界に賞賛される文化となったことにあると思います。

世界が求めているのは人と自然が非対称かしてしまい、行き詰まり感のある中で、日本が世界を先導する役割を与えられているのかも知れません。今の制御しきれなくなった原発を初め、日本の今後のあり方を今一度考え直してもいいのではないかと思います。

アニメ好きの私としては、いいアニメは宮崎アニメに限らず、こうした人と自然のかかわりを見据えているものも多々あります。今の学校教育で禄でもない教科書を使って、ゆとり教育は失敗だったなどと言う役人とか、禄でもない教師が教育を行うくらいだったら、こうしたいいアニメを教材にした教育をしてもらいたいものです。今のTV番組と比べたら雲泥の差があると思われ、これからの子供たちに人と自然のかかわり方を考えさせる事でも有益だと思います。

幾つかのテーマを取りとめもなく並べてしまいましたが、長くなるので一旦ここで筆を置きます。

個々のテーマはまた後日詳しくということで。